

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 中山石灰工業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 716-1403 岡山県真庭市宮地2252	
本票作成	部署名：生産部製造課				
主たる業種	分類コード	21	業種名：窯業・土石製品製造業		
事業の概要	生石灰、消石灰等石灰類の製造・販売				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	中山石灰工業株式会社 本社工場		岡山県真庭市宮地2252	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 6 年度 ~ 令和 6 年度 (1 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)			目標年度 (令和 6 年度)					
	131,808 t CO ₂			126,977 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 5 年度) の排出量					
	①	中山石灰工業株式会社 本社工場		131,808 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 石灰石採掘～熱分解・粉砕等製品化に至るプロセスに要する総エネルギー(廃棄物燃料含む)由来の温室効果が排出量を主製品生産量(生石灰)で除した値を原単位当たり排出量とする。	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		0.585	0.579
		t CO ₂ / (tCaO)	t CO ₂ / (tCaO)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 5 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

原単位当たり排出量を5年間で5%、年平均1%削減するペース
 基準年令和5年の生産量、エネルギー起源温室効果ガス排出量をもとに試算

【目標削減率達成のための推進体制】

改正省エネ法で選任されたエネルギー管理統括者及び企画推進者を中心とした体制で推進している。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
中山石灰工業株式会社 本社工場	<ul style="list-style-type: none"> ・廃油（植物性のもの及び動物性のものを除く。）から製造された燃料炭化水素油 の利用 ・主製品出荷量、生産量減にともない石灰焼成炉4基稼働から3基、2基稼働に減らし1基当りの設定生産量を上げる

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
中山石灰工業株式会社 本社工場	ロータリーキルンの操炉方法を見直しトラブルによる稼働停止回数を減らす。 炉の立ち上げ回数を減らすことにつながり年間50kL程度の重油使用量削減を目指す。

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--